

課内回覧

財政通信 NO. 12

平成20年10月

平成20年度, 第2回目の財政通信です。m()m

暑かった夏もとうに過ぎ、紅葉どころか初雪の便りも届く季節となりました。みなさん、いかがお過ごしですか？財政家長です。朝夕は涼しいっていうか寒い季節です。体調には十分注意してください。わが家には、寒くなった、雪が降ったって喜んでるヤツもいますけど・・・

ところで、みなさんの夏期休暇はどうでしたか？家族サービス？旅行？ゆっくり家で？それぞれ楽しんで鋭気を養えたことと思います。えっ、家族サービスは仕事より疲れるって？元気に働けるのも家族のおかげ、子どもの笑顔は疲労回復の特効薬！と思って頑張ってください。(でも、その気持ちわかる気がする・・・)

財政家の8月は実は忙しいんです。補正予算の調製に事業報告書の作成など定例的なもの。さらに今年から「健全化判断比率」の算出と9月議会に提出・報告するものがたくさんありました。

家員も「このあたりで休みたいんだけど、大丈夫かなあ？」と遠慮ぎみなので「みんなまで調整して、なるべく休暇は取ろうよ。」と言ったとたん、議案主担当から「そう、そう、休もうや。ただし、8月のスケジュールと担当は崩さねえかな。」と気合いの一言。わかりました・・・_ | _ | O 「議案配布後は管理職中心で対応するから、それまで頑張ってくれ。暑いけど集中してやろう。」もちろん、私も頑張ります。ということで何とか予定はクリア。みなさんお疲れ様<()>

ところで暑さといえば、庁舎南側(市民課～税務課)に設置した朝顔のグリーンカーテン。気がつきましたか？日陰を作り涼しくなって、エアコンの電気料・CO₂削減。さらには花も楽しめる一石三鳥。これは、わが家の舅(部長か?)の陣頭指揮で管財・車両チームを中心に設置したものです。毎日の水やりが大変でしたが、効果十分。来年は実りも求めてゴーヤかなと、今から考えています。(^_^)

話題の健全化判断比率は・・・

「夕張ショック」を契機に地方公共団体の財政の健全化に関する法律(地方財政健全化法)が制定されたことはご存知ですよね。平成19年度決算から、「健全化判断比率」など新たな指標の算定や公表などが義務付けられています。

地方公共団体の財政状況は、従来は主に一般会計・単年度を基準に判断されて

いました。しかし、地方財政健全化法により、一般会計に特別会計、一部事務組合、第三セクターなど「グループ企業」を含めた連結決算の考え方や、ストック状況を把握するため将来の負担(負債)に関する指標などが新たに判断基準として導入されました。また、従来の破綻後の処理に加えて、財政悪化の早期段階における破綻防止(早期健全化)の取り組みなどが規定されており、平成20年度決算からは指標が基準を上回った場合、早期健全化段階(自主的な取り組みで健全化)又は財政再生段階(国の関与下で再生)となってしまいます。

健全化判断比率は次の4指標です。平成19年度決算に基づく当市の指標は、いずれも早期健全化基準を下回りました。

① 実質赤字比率(黒字なので発生しません。早期健全化基準12.81%)

一般会計等の実質赤字額(※1)の標準財政規模(※2)に対する比率で、その年度の資金不足の程度を表す指標です。

② 連結実質赤字比率(黒字なので発生しません。早期健全化基準17.81%)

市の全会計の実質赤字額合計(公営企業会計は資金不足額(※3))の標準財政規模に対する比率で、その年度の市全体の資金不足の程度を表す指標です。

③ 実質公債費比率(11.6% 早期健全化基準25%)

市の一般会計等の元利償還金、特別会計・一部事務組合への元利償還金にかかる繰出金・負担金など、市が負担する実質的な公債費総額の標準財政規模等に対する比率で、その年度の固定経費である公債費等の負担の程度(財政の自由度)を表す指標です。

④ 将来負担比率(88.2% 早期健全化基準350%)

市の一般会計等の債務や、特別会計・一部事務組合の債務残高に対する負担分など、市が将来負担すべき債務総額の標準財政規模等に対する比率です。この比率が高いと、今後、公債費の増大により財政運営が圧迫される可能性が高くなります。

※1 歳入歳出決算額の差し引きから、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた額が赤字となるもの

※2 市が通常収入すると見込まれる一般財源等

※3 公営企業の実質赤字のうち自己資産などで解消できないもの

わが家では、「早期健全化基準をクリアするのは当然のこと。しかし財政状況は厳しさを増している。」と判断しています。健全化判断比率は、財政状況を表す指標の一つにすぎません。みなさんが健康診断を受けた場合はBMI、肝機能、血圧、コレステロールなど様々な検査をして、健康をチェックしますよね？財政指標も様々あり、財政

の弾力性や余裕度を示す経常収支比率は97.8%と県内3位の高水準。健康診断に例えれば、肝機能(健全化判断比率)は問題ないけど、血压(経常収支比率)はかなり高く、動脈硬化も疑われる。精密検査の対象です。健康とは言えず、今後も健康管理(財政健全化)に努めなければならない状態なんです。_ | □ | ○

何事もトータルで判断しましょう。

平成19年度決算の結果は・・・(T_T)

決算額を見ると、一般会計の実質収支が4億9,600万円の黒字(^_^)v ですけど、実は一般財源基金である減債基金を5億3,000万円取り崩しています。(T_T)

このうち8,000万円は、公共下水道事業特別会計で実施した公的資金の繰上償還に要する財源捻出のためだからいいんですけど、差し引き4億5,000万円は通常償還の財源として取り崩さなければなりませんでした。_ | □ | ○

もし、この取り崩しをしなければ、実質収支はわずか4,600万円・・・

一般財源基金は、出来る限り取り崩さず、将来に備えたいところですが、現在の厳しい歳入環境から取り崩しを余儀なくされています。(涙)

さらに、特別会計では、国民健康保険事業、公共下水道事業、老人保健事業の3つの会計が赤字決算となり、総額で1億2,900万円の繰上充用・・・厳しい。

国民健康保険事業、老人保健事業は、国庫支出金などの精算措置があり、翌年度に歳入が見込める部分もあるんですが、国民健康保険税や下水道使用料の歳入不足は、どうしても一般会計で補てんせざるを得ない状況なんです。(独立採算としたところなんです・・・)

市の財政健全化の取り組みは、みなさんの協力のおかげで着実に効果をあげています。しかし、三位一体の改革と景気低迷などによる影響額が、効果額を呑みこんでいます。いや大きなマイナスです・・・(T_T)

生活費(経常経費)は給料(市税など経常収入)で賄い、車や家の購入費(投資的経費)の一部には貯金やローン(基金や市債)を活用する・・・あたりまえだけど、今、なかなか出来ないこの生活スタイル(財政運営)。もちろん、生活をとことん切り詰めて貯金やローン返済をすることもできますが、市民生活に必要な行政サービスは維持しなければなりませんし、福祉や教育も一定レベルを保たなければなりません。

市の将来を考えつつ、現在の市民の満足度も向上する行財政運営。その究極の目標を達成するための魔法や特効薬はありません。行政の努力、市民の協力、そして協働。小さな効果でも積み上げれば、大きな成果につながります。道のりは長く、平坦ではありませんが、力を合わせて頑張りましょう。

「平成19年度版決算から見える 龍ヶ崎市の財政状況」を市公式ホームページにアップしています。ぜひご覧下さい。

財政家長のひとりごと 狸の皮を数える日々…(T_T)

今年も新年度予算編成の時期となりました。私の感覚では、当初予算を編成し、補正を重ね、決算分析をする、このサイクルが一巡して、はじめて、市財政の全容が見えてくると感じています。

遅いと思う方もいると思いますが、市の予算は一般会計だけでも総額が二百二十億円、事務・事業の数は千数百、歳出科目数は300以上あります。全てを理解するのは至難の業、大変です。でも一つずつ家員や所管の説明を聞きながら査定・調整します。

係長「家長、△△国庫補助ですけど、制度改正で廃止になります。その代わり☆☆国庫補助ができるそうですけど。」

家長「☆☆の補助率は？ウチの事業は対象になんのか？」

家員「大丈夫だと思いますけど、財政力指数で割落としがありますね。」

家長「割落としか。最近こんなのばかりだな。」

補佐「そういえば、先日の交付金も8割引でしたよね。」

家長「ディスカウントストアじゃないんだから。まったく」

係長「××支援事業が始まるそうですね。条例も整備するそうです。家長がこの前調整会議に出席した件ですよ。」

家長「そうだ。資料も回覧したよな。あれは重点事業だから、優先してくれ。」

係長「わかりました。でも額が大きいので厳しいですね。」

家長「所管家長ともう一度調整してくるから、一般財源の試算を点検してくれ。国の計画来たよな。」

補佐「来ましたけど、未定稿ですよ。取り扱い注意ですし。」

家長「この時期だ。大修正はないだろう。それでGOだ。」

査定・調整が本格化すると毎日、こんなやりとりが続きます。来年のことは誰にも解りませんから、全て想定、予測、試算の世界。おっと、借金(市債)の返済は決まっているか。(T_T)

「捕らぬ狸の皮算用」という言葉がありますが、予算ってこれと同じようなところがあると思うんです。「交付税はまた減るのか」「この事業が終わるな」「これは増えそうだ」…毎日、想定や予測を立てて、家員に指示を出す。報告を受けて再修正。迫りくる締め切り日。考えると気が重くなりますが、これが私の職務。厳しい査定になってしまふと思いますけど、みなさんの協力で乗り切ります。よろしくお願いします。m(_ _)m

その前に結団式をやらないと…恒例行事だからな…

家員「家長、さっき前例にとらわれず大胆に見直せって言ってませんでしたか？」

家員の冷静な反応…(-_-)

それでは、次回また(^o^)/~